

行政視察等報告書

令和6年2月16日

米子市議会議長様

(会派の場合)

会派名 公明党議員団

代表者氏名 今城 雅子

提出者氏名 矢田貝香織

(議員の場合)

議員名



下記のとおり報告します。

記

項目	<input checked="" type="checkbox"/> 現地調査 <input type="checkbox"/> 行政視察 <input checked="" type="checkbox"/> 要請・陳情活動 <input checked="" type="checkbox"/> 研修会への参加 <input type="checkbox"/> 会議への参加
参加者	今城雅子 津田幸一 矢田貝香織
期日	令和6年 2月 7日から 令和6年 2月 9日まで
〔概要〕(年月日・場所・内容)	
2月7日 武蔵野総合体育館の現地視察	
武蔵野クリーンセンターの現地調査	
2月8日 厚労省「障害のある方の地域移行を考える」勉強会	
国土交通省 齊藤鉄夫大臣への要望活動	
「伯備新幹線・山陰新幹線整備促進米子市議会議員連盟」として	
〔所感〕	
別紙に記載	
経費	旅費@ 円× 4人 = 286,702円
	その他@ 円× 人 = 円
	合計 286,702円

所感① 東京都武蔵野市

「武蔵野クリーンセンター」視察について

【日 時】 令和6年2月7日(水) 13:30～15:00

【場 所】 武蔵野クリーンセンター

【説明者】 株式会社むさしのEサービス 安元様

【調査概要】

1. 武蔵野市のごみについて

(1) クリーンセンターに運ばれるごみ

- ① 燃やすごみ ⇒ 焼却 ⇒ 灰 ⇒ 最終処分場 ⇒ エコセメント製品
- ② 燃やさないごみ ⇒ 破碎、選別し資源になるもの(アルミ鉄など)はリサイクル工場
- ③ 粗大ごみ ⇒ 破碎、選別し資源になるもの(アルミ鉄など)はリサイクル工場
- ④ 危険、有害ごみ ⇒ リサイクル工場(水銀は北海道北見市)

(2) クリーンセンター以外に運ばれるごみ

- ① 資源物(戸別収集) ⇒ リサイクル工場
- ② 資源物(拠点回収) ⇒ リサイクル工場
- ③ 家電リサイクル法対象機器 ⇒ メーカーによるリサイクル

(3) リユース

- ・まだ使えるもの ⇒ 再利用 「むさしのエコポ」など

2. 施設概要

(1) 建築概要

- ① 敷地面積約 17,000 m²
- ② 建物高さ約 15m
- ③ 階数地上3階地下2階
- ④ 構造(地下)鉄骨鉄筋コンクリート造(地上)鉄骨造・鉄筋コンクリート造

(2) 煙突

- ① 高さ 5.9m

(3) プラント

- ① 焼却炉 全連続焼却式ストーカ炉 処理能力 120t/2.4h (60t/2.4h x 2炉)
- ② 発電設備蒸気タービン発電機(最大出力 1,500kw)

(4) プラント設計・製造 荏原環境プラント株式会社

(5) 運営 (株)むさしのEサービス(運営委託期間 2017年～20年間)

【所感】

○東京都武蔵野市の可燃ごみ・不燃ごみ・粗大ごみ・有害ごみを処理し、その処理で発生する熱や灰などを再利用している。

- 以前、武蔵野市では、ごみ処理施設が無く調布市で処理していたが、1984年に市役所の横にごみ処理施設を建設することになり協議を重ねて完成した。そして33年が経過し、使用してきた施設が老朽化して施設の建て替えで、市民との話し合いが12年間に渡り行われ2017年に新しく完成した施設である。
- 「武蔵野クリーンセンター」建設について市民と協議を重ねて話し合いで「人に来てもらいたい」「みんなが集まる」「環境を勉強できる」ことをコンセプトとした。「まちに溶け込みまちにつながる」との圧迫感がないようにとの要望から15m以下の高さにしてあるため、地下を掘って施設を建設した。この施設は、そのような苦勞もあってグッドデザイン賞を受賞した。
- 「武蔵野クリーンセンター」周辺は武蔵野市の土地で地下に送電線を張り巡らし、停電になっても電力が供給できる防災対策が施されている。
- 全国には約1000箇所のごみ処理施設があり、東日本大震災以降建設の施設の約400箇所のごみ処理施設には発電施設がある。
- 燃やしたごみの灰も再利用し、エコセメントとして生まれ変わり、公共施設の建設で使っている。
- 市民の意見が「武蔵野クリーンセンター」に取り入れられていると聞き、現在でも協議会を持ち、イベントなど検討されている。生ごみ堆肥を用いた菜園や、埋土種子を用いた草地を市民の方々と育てた野菜の収穫や、除草作業などを通し地域の方々との交流を持ちながら定期的なイベントを行っている。
- ごみ削減の取り組みで武蔵野市では、ごみ袋20リットル一枚につき80円とかなり高額で、ごみの個別収集を行っている。個別収集にすることで責任のあるごみの分別収集ができるので、市民は納得してこの取組をされている。
- ごみ処理施設については約30年間、使用していくものであり市民の方々の意見をよく聞き、多機能でより良い施設を検討すべきであるとのアドバイスをお聞きし、米子市・県西部でも新たなごみ処理施設のあり方などについて検討中であり、「武蔵野クリーンセンター」で勉強させていただいたことを米子市でも展開できるように、視察内容を参考にしたい。

所感② 厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 勉強会

「障害がある人の地域移行を考える」について

【日 時】 令和6年2月8日（木） 14:30～15:30

【場 所】 参議院議員会館1階102号室

【説明者】 地域移行専門官 金川洋輔 氏

【概 要】

1. 障害がある人の地域移行について現状と地方自治体の取組について説明を受ける

※ 別紙資料あり

- (1) 背景と課題 第7期障害福祉計画
- (2) 「リムラッド」を活用した地域の現状把握
- (3) 令和6年度報酬改定から「地域移行に関する部分」
- (4) 地域移行支援で大切にしたいポイント
- (5) 多職種・多機関での協議の大切さ
- (6) 自立支援協議会との情報共有について

2. 質疑応答

Q. 1 介護保険制度の中で展開する計画相談支援と、障がい者支援の相談支援の重なる部分を補えると、人材不足を補うことができるのではないか。

A. 1 視点は、ありがたく受け止める。
現行制度上は難しい。

Q. 2 障害福祉計画の基本方針では、精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築を目指すこととの説明があった。

高齢化し介護保険への移動や、専門職のスキルアップの必用性など、課題解決には地方自治体の努力のみでは難しいのではないか。

A. 2 理解する。

【所 感】

- 米子市においては、総合相談支援センター「えしこに」と、重層的支援体制整備事業、地域共生のまちづくりに通じる課題であり、学んだ意義は大きかった。
- 生きづらさを抱えた方への支援について、市当局と議論を深めて参りたい。

所感③ 「伯備新幹線・山陰新幹線整備促進」について要望活動

- 【日 時】 令和6年2月8日(木) 16:45～17:00
 【場 所】 東京都千代田区霞が関2-1-3 国土交通省 大臣室
 【訪問先】 斉藤 鉄夫 国土交通大臣
 【同 席】 公明党 日下正喜 衆議院議員(公明党鳥取県本部顧問)

本市及び中海圏域では、「中国横断新幹線(伯備新幹線)」及び「山陰新幹線」について、昭和48年に建設すべき路線として国の基本計画路線として閣議決定されましたが、50年が経過した現在も実際の建設整備への進展がみられていません。

現在、整備計画路線4路線(九州新幹線・北陸新幹線・北海道新幹線・中央新幹線)のうち、「西九州新幹線 武雄温泉—長崎間」「北陸新幹線 金沢—敦賀間」が開業することとなり、現在の基本計画路線から整備計画路線への格上げがあるのではないかと、各地で期待が高まっています。

このような中、本市を含む山陰地方は、高速交通網、とりわけ高速鉄道網の基幹的な社会基盤整備が他の地域と比べ格段に後れを取っています。新幹線整備促進は、本市と圏域にとって巨大災害リスクへの備えや、地域経済発展への重要な要素であり、シームレスなフル規格での新幹線ネットワークの整備について、斉藤鉄夫 国土交通大臣へ以下の5点について、要望を行いました。

【要望内容】

- 1 「中国横断新幹線(伯備新幹線)」及び「山陰新幹線」について、基本計画路線から整備計画路線への格上げを検討すること
- 2 新幹線整備の際の整備事業費の地元負担金のあり方の見直しを検討すること
- 3 並行在来線を経営分離しないために必要な措置を検討すること
- 4 新幹線整備に係る予算総枠の拡大を図ること
- 5 第3次国土形成計画において、新幹線整備実現に向けての一層の取り組みを図ること

斉藤国土交通大臣からは、「現状や地域の実情・要望については十分に認識しているところ。現在の整備計画路線4路線の開通が最優先であることはご理解いただきたい。これらの整備の目途が立ったその上で、次に進んでいくための検討をさせていただきたい。」

との、お話をいただきました。

今後も、地域の発展のために、継続的に関係自治体・議会・経済団体が連携を図りながら、要望活動を行っていく重要性を感じました。

行政視察行程 (会派：公明党議員団 3名)

月 日	行 程	宿 泊 先
2 / 7 (火)	<p>7:25 8:45 9:39 9:50 12:04 12:13 12:21 12:41 12:49 13:02 13:10 13:15</p> <p>米子空港 == 羽田空港 == 京急蒲田 == 品川駅 == 新宿駅 == 三鷹駅 * 三鷹駅/関東バス == 武蔵野市役所前/関東バス ANA382 便 京急空港線急行 京急本線快特 JR山手線外回り JR中央線中央特快 徒歩(1分) 関東バス・鷹02</p> <p>武蔵野クリンセンター現地調査 午後1時30分から午後2時30分まで 【武蔵野クリンセンター】 ☎:0422-54-1221 場所：武蔵野クリンセンター (東京都武蔵野市緑町3丁目1番5号)</p> <p>14:58 15:18 15:33 15:48 15:57 16:16 16:23 16:30</p> <p>武蔵野市役所前/関東バス = 吉祥寺駅北口/関東バス * 吉祥寺駅 = 新宿駅 = 品川駅 = 京急蒲田駅 関東バス・吉54 徒歩(1分) JR中央線中央特快 JR山手線内回り 京急本線快特</p> <p>13:31 13:48 13:56 13:59</p> <p>京急蒲田駅 == 新橋駅 == 溜池山王駅 京急本線特急 東京メトロ銀座線</p> <p>厚生労働省勉強会 午後2時30分から午後3時30分まで 【参議院議員会館】 ☎:03-3581-3111 場所：参議院議員会館 (東京都千代田区永田町2丁目1-1) 【テーマ】「障害のある方の地域移行支援について」(厚労省：社会・援護局 障害福祉課 地域移行専門官 金川洋輔氏)</p> <p>「伯備新幹線・山陰新幹線整備促進のための斉藤国土交通大臣への要望活動」 午後4時45分～午後5時00分 場所：国土交通省 (東京都千代田区霞が関2丁目1-3) 【国土交通省】 ☎:03-5253-8111</p> <p>17:45 17:21 17:26 17:49</p> <p>霞ヶ関駅 == 東銀座駅 == 京急蒲田駅 東京メトロ日比谷線 都営浅草線急行</p>	<p>ルーティン東京蒲田 ☎:050-3837-2020 (03-5480-5511)</p> <p>ルーティン東京蒲田 ☎:050-5837-2020 (03-5480-5511)</p>
2 / 8 (水)		

旅費計算表

公明党議員団

武蔵野クリーン現地調査、厚生労働省勉強会、「山陰新幹線・伯備新幹線整備促進のための斉藤国土交通大臣への要望活動」

令和6年2月7日～令和6年2月9日

月日	区間	鉄道路線名	区キ	間数	目的地までの区キ	運賃	グリーン	急行料		日当	宿泊		料
								特別	急行		甲	乙	
2/7 (木)	米子空港～羽田空港	ANA				29,060				議員1,500円 随員1,100円	14,800円	14,400	乙13,300円 9,800円
	～京急蒲田駅	京急				278							
	～品川駅	京急				228							
	～三鷹駅	JR				406							
	吉祥寺駅～品川駅	JR				406							
	～京急蒲田駅	京急				228							
2/8 (木)	京急蒲田駅～新橋駅	京急				514				1,500		14,400	
	～溜池山王	東京メトロ											
2/9 (金)	京急蒲田駅～羽田空港	京急				278				1,500			
	～米子空港	ANA				29,060							
計	議員旅行費				93,758	60,458	0	0	0	4,500		28,800	0
	随員旅行費				0								

出席議員 津田議員

議員旅費 93,758 × 1名 = 93,758 円
合計 93,758 円